

## 会 議 録

会 議 名 (審議会等名)	令和元年度第1回東小金井駅北口まちづくり協議会		
事 務 局 (担当課)	小金井市都市整備部区画整理課		
開 催 日 時	令和元年8月30日(金) 10時00分～11時45分		
開 催 場 所	区画整理事務所2階		
出席者	委 員	大沢昌玄・押田佳子・杉山薫・井上征志・加藤正美・金井清治・上條隆・小島義一・酒井淳・土橋光里・土屋晴彦・藤嶋建志・牧野まや・尾路清・仙波勝彦	
	市 長	西岡真一郎	
	都市づくり公社	近藤宏・小松寛明・都築章子	
	事務局	若藤実・関根久史・菅野佳高・竹中正人・井垣研吾・大谷桂輔	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	1名
傍聴不可・一部不可の場合、その理由			
会 議 次 第	1 開会 2 辞令交付 3 協議会委員紹介及び職員紹介 4 会議録の取扱いについて 5 議題 (1) 会長の選任及び職務代理者の指名について (2) まちづくり協議会(第4次)設置の目的及び検討内容について (3) その他 6 その他 7 閉会		
会 議 結 果	・市長より各委員に辞令を交付した。 ・会長に大沢昌玄氏が、会長職務代理に押田佳子氏が選出された。 ・まちづくり協議会(第4次)設置の目的及び検討内容について事務局より説明を行い、話し合いを行った。 ・会議録の取扱方法を、発言者の発言内容ごとの要点記録に決定した。 ・次回協議会の開催を10月10日(木)午前10時からに決定した。		
提 出 資 料	1 次第 2 委員名簿 3 パンフレット 4 まちづくりニュース47号 5 P.P.資料 6 第3次東小金井駅北口まちづくり協議会とりまとめ冊子		

## 審議経過

- 事務局 定刻になりましたので、ただ今から令和元年度第1回東小金井駅北口まちづくり協議会を開催いたします。本日はご多忙のところ、まちづくり協議会にご出席いただきましてありがとうございます
- (欠席者の報告)
- この協議会は公開となっております、自由に傍聴が可能な場となっております。本日進行するにあたりまして、各委員の方と傍聴者の方にお願いがございます。会議録用の録音及び記録用の写真撮影をさせていただきたいと存じますので、ご理解のほど、よろしく願います。それでは、初めに市長の西岡より、委員の皆様に辞令を交付させていただきます。
- (辞令交付)
- 事務局 それでは次に、今回まちづくり協議会を開催するにあたりまして、市長の西岡より一言述べさせていただきます。
- (市長挨拶)
- 事務局 続きまして、各委員の皆様のご紹介をさせていただきます。最初に学識経験者の委員の方からご紹介させていただきます。
- (学識経験者挨拶)
- 事務局 続きまして、公募委員の皆様です。
- (公募委員の紹介)
- 事務局 続きまして、商業者の代表の委員の皆様です。
- (商業者代表委員の紹介)
- 事務局 続きまして、事務局を区画整理課長より紹介いたします。
- (事務局紹介)
- 続きまして、市が業務を委託しております公益財団法人東京都都市づくり公社を紹介いたします。
- (公社紹介)
- 事務局 続きまして、今回の協議会の議事録の取扱いについて説明させていただきます。
- 会議録の取扱いにつきましては、発言者の発言内容ごとの要点記録として、発言者についてはA委員、B委員というように氏名の記載を省略する形をとりたいと考えております。
- なお、皆様の席次につきましては、後ほどお諮りいたしますので、ただいまの席は仮の席として五十音順の議席番号順にご着席いただいていることをご了承下さい。会議録(案)作成後は、前回協議会のとおり全委員に案を見ていただき、発言内容を確認していただいた上で、事務局の方で決裁を取っていきたいと考えております。
- また会議録はホームページ等に公開されることとなりますので、よろしく願います。
- それでは、議題に入らせていただきたいのですが、会長がまだ選任されておられませんので、ご異議がなければ慣例により会長の選任まで事務局が議事の進行を引き続きさせていただきたいと存じますが、いかがでしょうか？
- 委員 (異議なし)

事務局 それでは、会長が選任されるまでの間、事務局の方で議事の進行を務めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

議題(1) 会長の選任及び職務代理者の指名についてでございます。

会長の選任につきましては、東小金井駅北口まちづくり協議会設置要綱第3条により、会長は、委員の互選により選任することとしておりますが、慣例により、学識経験者の方にお問い合わせしたいと存じますが、ご異議ございませんか。

委員 異議なし

事務局 では、皆様からご意見を受け賜りたいと思います。

A委員 経験豊富とお見受けする大沢委員にお問い合わせするのが良いのではないのでしょうか。

事務局 ただ今、A委員から大沢委員のご推薦の案がでましたが、他にご意見はございませんか。他にご意見がないようでございますので、大沢委員を会長に決定してもよろしいでしょうか。

委員 異議なし

事務局 異議なしとのことでございますので、皆様の互選により大沢委員を会長に選任させていただきます。では、会長より就任のご挨拶をいただきたいと思っております。

会長 それでは、ご推薦をいただきましたので、今回の議事進行を務めさせていただきます。よろしくお願いいたします。

皆様の意見を運営に反映いたしまして、目に見える形で東小金井駅周辺のまちの在り方を示していければと思っております。皆様よろしくお願いいたします。

前回の協議会から10年程度経過し、事業費ベースで80%程度ということで事業も進捗してきております。これからいかにこのまちを次の世代に引き継いでいくか、それから更に次の世代に持続的に引き継いでいくかという、最後の取りまとめの段階にきておりますので、皆様よろしくお願いいたします。

事務局 ありがとうございます。ここで、会長が決まりましたので、事務局は議事進行の任を終了させていただきます。委員の皆様のご協力に感謝申し上げます。それでは、会長、よろしくお願いいたします。

会長 それでは、引き続き、職務代理者の指名について行います。

東小金井駅北口まちづくり協議会設置要綱第3条第2項により、職務代理者は「会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、会長があらかじめ指名した委員が会長の職務を代理する。」となっております。この規程に基づきまして、会長の職務代理者に押田委員を指名したいと思っております。押田委員、よろしいでしょうか。

押田委員 はい、よろしくお願いいたします。

会長 では、押田委員に会長の職務代理者をお願いしたいと存じます。それでは、就任の挨拶をお願いいたします。

押田委員 10年振りに小金井市に関わることになりまして、この10年で大分まちの様子も変わっておりますが、変化を楽しみつつ勉強しながら、何かしらお役に立てればと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

会長 ありがとうございます。

それでは、議題に先立ちまして、先ほど事務局から委員の皆様の席次について仮の席であるというご説明がありましたが、現在は議席番号順でご着席いただいておりますが、これについてまずお諮りしたいと思います。現在の議席番号順の席次ということではよろしいでしょうか。

委員 (異議なし)

会長 異議なしという言葉いただきましたので、現在の議席で進めさせていただきます。

それでは次第に従いまして、議題「まちづくり協議会（第4次）設置の目的及び検討内容について」でございます。事務局より説明を求めます。

事務局 (事務局説明)

会長 事務局からの説明が終わりました。これより質疑に入りたいと思います。

第2次まちづくり協議会の時には民地側の地区計画のあり方、第3次まちづくり協議会の時は公共施設の在り方、交通広場の空間の設計方法等を協議して取りまとめてきました。

今回のまちづくり協議会では、空間や面積が決まっている公共施設にどのような木を植えて、それをどのように次の世代に引き継いでいくのか。あるいは小金井らしさを出していくのか、その辺りを皆様と決めていきたいと思っております。

つきましては先程事務局より説明がありましたが、交通広場・1号公園・都市計画道路の植栽について決めていきたいというお話でした。ここで事務局に確認ですが、今回の植栽の検討範囲についてどこまでなのか確認させて下さい。

事務局 交通広場、駅前公園、都市計画道路3・4・16、3・4・9の2本、あと区画道路(9-2)を検討対象としております。

会長 分かりました。ここから皆様からのご質問や意見を頂戴しますが、事務局からの説明にあった基本目標、緑化の基本デザインを元に、東小金井というまちにどういう想いを込めて木を選定し植えるのかが非常に大切になってきます。想いを込めて樹種を選定し、同時にそれをどのように植えていくのかが次のステップ、その次に植えた後の維持管理の問題があります。先程事務局より話がありましたが、維持管理は行政としては非常に切実な課題ではありますが、それをどうするか、地元で見守っていくか等により、地域の持続性にも関わってくる問題となり、長期的な視点でも考えなければならないでしょう。今回は初回ですので、当然今日結論を出すわけではないので、事務局への質問と同時に、植栽に込める想い等を自由に、発散型で意見を頂戴できればと思います。

B委員 区画道路を毎日利用しますが、まだ木が植わっておらず日差しが強い日もあり、何年も前から早く木が欲しいと思ってましたが、ここには苗木を植えるのか、ある程度成長した木を植えるのでしょうか。

事務局 植える時点だと苗木の状態です。

C委員 トラックに乗る程度なので苗木の状態で3m程度ということですね。その後成長して、4～5mになると思っただけであればいいと思います。

会長 まちがまだ若いので、植えるのも苗木ですね。そこから成長していきます。

B委員 分かりました。

A委員 樹木は植えるところが始まりであり、みんなで育てて行くものだと思います。育てることでみんな想いが宿るもの。緑とはそういうものだという意識を持たれるといいかもしれないですね。

また先程会長さんからの話で、今回は自由意見でいいと思いますが、今後は皆さんがてんでに話をする、なかなかまとまらないでしょう。地域の唯一性やランドスケープ資産というものがあるので、それを共有していれば一定の方向に話はまとまっていくと思います。例えば、東小金井駅北口については小金井公園の入口という考え方を持てば、バラバラな意見になり、まとまらないということはないのでしょうか。

D委員 事務局からの説明でまちづくりの目標、検討条件として3つあったが、小金井はやはり桜は外せないのかなと思います。具体的な樹種ではないが、訪れる方や住民が季節を感じる、日本の四季を感じる樹木を選んでいただければいいのではないかと考えています。

E委員 どこから手をつけるのか、道路なのか公園からかで条件が違ってくるのではないのでしょうか。東小金井をどういうまちにしたいのか、いろいろなまちと比較しながら、いい条件悪い条件を整理して、またある程度テーマを絞りながら話を進めると、皆さんイメージが湧きやすいのではないのでしょうか。

F委員 都市計画道路3・4・11号は電線類地中化を進めているが、樹種を決めていく中で、やはり小金井なので桜がいいのではとの話になったが、都道なので東京都との協議する中でいろいろな制約があり、八重の桜を提案されたりもしました。しかしやはり提案された桜以外にも検討したいとの意見もあり、例えば大きくなるヤマザクラ等は途中で切って植栽し直していくという案もありました。地中化された電線の維持管理にも支障にならないような種類を選ばなくてはいけない等、樹種を選定するにはいろいろ考えなければいけないと思う。

A委員 例えば植樹の例がありますが、元々無理して狭い植樹に植えています。それは人間の勝手に植えています。木の立場になった場合、生きていけないような悪条件の中で花を咲かせてくれている。落ち葉だとか、根の問題だとか言う前に、そこは一度皆さん意識改革をする必要があると思います。木に宿るみんなの想いも含めて上手に木を考えていかないといけないと思います。

G委員 商店街でとったアンケートでは1位はハナミズキ、2位は桜でした。

A委員 今までは、ハナミズキは環境も合っていて生産業者も多かったです。ところが最近の暑さからなのか原因はよく分かりませんが、以前に植えたハナミズキがことごとくダメになってきています。そういうことも頭の隅に入れておいた方がいいかもしれないですね。

C委員 植物も人間同様生き物なので、無理をすると病気になり害虫がついたりもします。なるべく健康な状態でいられるよう、できるだけ負担も少なくお金もかからないように、また害虫等がついて薬を使わなくていいようにできたらいいと思います。人間も木も、お互いに無理がないようにしていければいいと思います。

補足ですが、小金井は元々植木産業が盛んな土地だったので、地元の植木屋さんと連携すると、資材調達も近場からでき費用も抑えられますし、

その辺りもご配慮いただければ地元産業の活性化も期待できていいのではないかと思います。

E委員 ハナミズキ通り等花の名前がついた通りがありますが、木が枯れたりダメになった時に困りますね。ですがやはり、花があると愛着がわきます。

A委員 小金井街道の街路樹を決める際に、ケヤキ派とサクラ派が半々になったことがあります。そこで一度どちらがということをおいて考えてみました。小金井市を大きく見ると、北の小金井公園と南の国分寺崖線、武蔵野公園、野川公園と2つの大きな生態系が存在します。小金井市を一つの生態系と考えたとき、その中間にある小金井街道をその2つの生態系を繋ぐ緑の回廊にしたらどうかという考え方がでてきました。その考え方をベースにして最終的に、2つの生態系を繋ぐ回廊の役割を持たせるために、香りのよい花が咲き昆虫がたくさん集まってくるワダズメモリという匂いコブシの一種に決めたという事例もあるので参考にしたらどうかと思います。

E委員 花の愛着の話ですが、名前も面白く花が咲く期間も短いのですが、ナンジャモンジャのという木の話をしたところ、興味を持った知人がが写真をとりにきて、それが雑誌に載ったこともありました。地域の話題性も大切だと思います。花には人が集まるものだと思います。

G委員 樹種の話ではないのですが、駅前広場（1号公園）にオープンスペースとあるのは、木は公園の周りに植えるようになるのでしょうか。

事務局 1号公園は駅前広場とつながるようなオープンスペースとしており、遊具等を置く予定はないです。樹木、芝生等を予定しており、必ずこの配置でないといけないとか木の本数等は決まっておりませんが、密集というよりどちらかというシンボルツリー的な感じでオープンスペースをつくる方向です。

G委員 基本は外側ということで、真ん中にドンとある感じじゃないということですね。

事務局 そうですね。コンセプトとしては第3次まちづくり協議会とりまとめ報告書にあるイメージ図のようということです。

会長 1号公園と、駅前広場とつなげると結構広大なスペースができイベント等を行えますし、以前のまちづくり協議会でも一体空間ができるということと話をしていると思います。もちろん実施設計はこれからでしょうから、真ん中に何かシンボルを置きたいということであれば、それも議論の対象となるでしょう。

事務局 道路の植栽については、イメージ図では1本の線のようになっておりますが、実際は車の出入りのための切下げ等で歯抜けのような状態にはなると思いますので補足させていただきます。

会長 今日は次の検討へ向けて、唯一性、季節感、四季、将来の維持管理も含めた在りかた、小金井公園の入口等いくつかのキーワードがでてきましたが、もう少しこういったキーワードが出てくるといいと思います。次回はもう少し具体的な狭い議論になると思いますので、他にあればよろしく願いいたします。

E委員 道路・交通広場・1号公園と分けてテーマを絞っていただけたらいいと思います。

1号公園は、芝生の絵になっていますが、芝を植えた場合人が入ると育

- たないの、芝の管理が行き届かず最終的にただの舗装になってしまう例もあります。広場をどの様な使い方をするのかによります。
- 会長 確かに芝生も流行っていますが、養生中が多くなっていますよね。  
1号公園・交通広場・都市計画道路・区画道路、それぞれ具体的に考えるのは次回になると思います。決める順番としては、スケジュールをみるとおそらく急ぎたい交通広場が最初になると思います。その後都市計画道路、最後に1号公園の順番で決めて行くことになると思います。"
- 樹種についてでなくとも、例えば子供が木登りをできるような木で、木登りを通じて木を学んでいくという視点や、芝生も寝っ転がれるからいいとか。ただそれが養生ということで否定されることもあるかと思いますが、それは今後議論していくことになりますので、いかがでしょうか。
- C委員 確認ですが、この辺りの保育園はどこの公園を利用しているのでしょうか。目の前が公園になるとしたら、何かしらの要望があったりするのでしょうか。
- 事務局 この周辺区画整理エリアですと市の公立の保育園は1か所、その他は認可保育園となっております。保育園には基本的に園庭を設置することになっておりますが、それが難しい場合には、付近に代替公園を設ける必要があります。代替公園としては、駅の北口ですと梶野公園、南口ですと栗山公園が指定されております。1号公園が出来た際には、都への変更申請等を経て代替公園になる可能性はありますが、現段階では代替公園となるかも分かりません。また民間の保育園さんがこの場所が1号公園になるということ自体を知っているかも分からないですし、また所管している保育課の方からの打診もありませんので、現段階では特に議論にはなっておりません。
- A委員 公園の使い方についてですが、今の時代エコを意識した方がいいと思います。イベントで利用するだけでなく、例えば落ち葉に関していえば、皆で掃除して落ち葉を溜めて腐葉土化し還元する。そうしたエコという機能を持たせて行けば皆さんがボランティア等で協力してくれる可能性もあると思います。公園を使うだけでなく、みんなで育てて行くという意識を持つと、エコということにも繋がっていくと思います。
- 会長 そうですね、落ち葉でいえば、子供たちが集めてジャンプして遊んだり、それで腐葉土で作ったり、何かミッション的なものを公園に持たせてもいいかもしれないですね。個人的には植えるだけでなく、その後が大事だと感じます。  
また、ここは区画整理地区でこういった協議会が開かれており、ここでの思いが次の世代に受け継がれること、地域が関わり維持管理がきちんとしているまちというのはその後ヒットしています。持続的にいいまちだと言われ続けるので、そういう意味でチャンスだと思います。
- H委員 東西の地蔵通りというのがありますが、意味とか由来というのはあるのでしょうか。あれば、それをコンセプトに出来たりもするかと思っております。
- 事務局 どういった経緯かは、申し訳ありませんが分かりません。
- I委員 以前は道しるべとして、お地蔵さんがあったと聞いています。  
街路樹の話ですが、やはり専門家じゃないといろいろと難しいと思います。

街路樹と公園は植えるものが違うと思いますが、やはり専門じゃないと難しいと思います。

J 委員 せっかく学識経験者がいるのですから、学識経験者にある程度の品種を提案してもらって、その中から我々で検討する方法はどうでしょうか。我々には良く分からないので。

I 委員 樹木の名前を言われても、殆ど分からないと思うので、提案していただく樹木の写真等も次回にある程度ピックアップして頂いて、公園はこういうの、街路樹はこういうのという様にしたらいいのではないのでしょうか。言いたいことを言うだけで時間が経ってしまうのも怖いですね。

C 委員 せっかく地元の方や商業の方もいらっしゃるの、できれば実際この場所を利用する地元の方々にこの場所をどう使いたい、どうしたいとか、誰に利用して貰いたいといったことを詰めていただいてプランを作っていく方が建設的かなと思います。

J 委員 駅前ロータリーはやはり小金井のマークであるサクラ、大きめのサクラでもいいのではないかと思います。

A 委員 交通広場というのは、警察がなかなか許可を出さないという問題があります。武蔵小金井でもなかなか難しかったが、枝や葉で見えないという問題があるようです。

J 委員 だったら場所を選べばいいのではないのでしょうか。周りに全部植えるのではなくて、シンボルとして植えればいいのではないのでしょうか。

A 委員 問題は仕立て方ですね。ここにある、コガネイウスベニサクラとヤマザクラ（名勝小金井桜）では全然育ち方が違います。写真にあるようにヤマザクラは何も手を加えなければものすごく大きくなりますが、武蔵小金井にも寄贈されています。なのでこの時は、傘を開いた形になるように仕立てるという条件を付けて可能になりました。

もう一つ、コガネイウスベニサクラというのは、小金井公園で発見された小金井の固有種です。だから小金井に一番ふさわしいと思います。また写真は10年程度成長したものだが、御覧のとおりあまり大きくならない品種です。なので、交通広場にはふさわしいのではないかと思います。小金井らしさという点でも非常にふさわしいと思います。

もし、ヤマザクラを入れるのであれば、なるべく切らないで大きく育てられる公園に入れる方がいいのではないかと思います。使い分けをするとういのではないかと思います。

また、公園と交通広場を一体として考えると庭として捉え、正面、裏、横という考え方もできる。そう考えると駅を降りて、正面が駅のロータリーとなる。真正面に立った時に映りがいいような配置に植えれば、一枚の絵になる。そうなると、手前に大きなものがあると良く見えないので、奥に大きなものがある方が綺麗に見えるという考え方もあります。

F 委員 街路樹に植えるならコガネイウスベニサクラがいいのでしょうか。

A 委員 実はコガネイウスベニサクラは数が少ないですし、繁殖が難しいのです。なので、街路樹にもいいのですが、街路樹として植えられるようなある程度の大きさのものは10本も用意できないと思います。

会長 本日は皆さんの想いや意見をいただいて、同じ方向性で話ができるようなキーワードの意見を出していただいたり、プランを見せてもらった方がいい

とのご意見もありましたので、次回以降に順次決めていければと思います。

まず急ぐ交通広場の案を出して、植える木の意味やそこに込める想い、将来に込める想い、プラス面マイナス面もあると思いますが、ならばそのマイナスを地元の皆様と協力して長期的にどうプラスに持っていくのか、そういった議論が次回できるといいと思います。よろしければ、本日の議題2についてはこの辺までさせていただき、今回言えなかったとかあれば、市宛に来週中位までに文章ではなく、キーワードでもいいと思いますので、ご連絡いただければと思います。

続きまして、議題3その他について事務局より何かありましたらよろしくお願ひいたします。

事務局 事務局より、次回の協議会の開催についてお諮りいたします。概ね、月に一度のペースで開催できればと考えております。本日皆様がお集まりなので、次回の日程を決めさせていただきたいと存じます。次回は10月頃の開催を予定しております。事務局からのご提案といたしましては、10月10日（木）の午前10時からなどはいかがでしょうか。

会長 皆様いかがでしょうか。

もし、よろしければ都合のつかない委員の方には、市の担当より事前に資料の説明をさせていただき、ご意見等ありましたらそこでいただいて、次回の協議会その方のご意見ということで披露してもらう形でいかがでしょうか。

委員 （了解）

会長 では、次回10月10日（木）午前10時から同じこの場所で開催させていただければと思います。よろしくお願ひいたします。

以上をもちまして、第1回目のまちづくり協議会を終了させていただきます。皆様長時間お疲れ様でした。ご議論ありがとうございました。